

(7) ダリア（香港想定：梱包から開封まで約28～32時間）

① 調査区分

■冬期調査（平成22年1月11日～12日）

品 種 名：黒蝶、熱唱

〔1束当たりの平均重量 黒蝶≒314g、熱唱≒469g〕

本 数：60本のための1パターン（1束当たりの本数＝5本）

（他の品目との混載ボックスによるテストも実施）

保水状態：乾式、保水ゼリーの2パターン（乾式と湿式は別々）

予冷方法：強制通風予冷のみ

入り数	品種名	予冷方法	保水条件	内訳	日持ち 日数(日)	内 容 物 総重量(概算)	梱包 具合
60本A (12束)	黒蝶	強制通風	保水ゼリー	4束	9.0	5.01kg	◎
	熱唱	強制通風		8束	4.0		
60本 (12束)	黒蝶	強制通風	乾式	6束	9.0	4.70kg	◎
	熱唱	強制通風		6束	4.0		
60本B (12束)	黒蝶	強制通風	保水ゼリー	6束	9.0	4.70kg	◎
	熱唱	強制通風		6束	4.0		
他品目と 混載(12束)	黒蝶	強制通風	保水ゼリー	2束	9.0	5.19kg	◎
他品目と 混載(12束)	熱唱	強制通風	保水ゼリー	2束	4.0	5.19kg	◎

② 保水条件による比較

調査時期	品種名	保水条件	重量増減(%)	日持ち日数(日)
1月	黒蝶	乾式	-5.7～-1.5	9.0
1月	黒蝶	湿式	2.3～4.0	9.0
1月	熱唱	乾式	----	4.0
1月	熱唱	湿式	----	4.0

③ 試験結果分析概要

ダリアは傷みやすく、また、輸出には大輪系が好まれるので、梱包に技術を要する。圧縮もなかなかできないので、今回行ったところだと、60本というラインが限界であった。一方で、乾式と湿式であり差は見られなかったが、重量増減比率を見てみると、乾式と湿式の差が最大9.7%あり、しおれ限界の目安（約7%）を上回っているため、植物の生理上も危険な状態であり、本品目での乾式は薦められないという結果となった。

また、品種間の日持ちの差だけでなく、同品目は一般的に産地間の品質の差もあるので、優良品を選びて送りたい。